

11月のほけんだより

平成28年10月28日
富士わかば保育園

朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。一日のうちの寒暖差が激しいので、どのクラスも咳や鼻水は多くみられます。今のところ全体的にちらほら、上気道系の風邪がみられますが、大きな流行はありません。

インフルエンザ予防接種のシーズンです

予防接種します、との報告がきかれはじめました。職員も、11月に全員接種予定です。よく「どうせ罹るし…」と受けない方がいますが、受けないお友達は毎年真っ先に罹る傾向があります。「みんなで受けないと予防接種の十分な効果なし」です。ご協力をお願いします！

だいじょうぶ？ 鼻水・鼻づまり

小さいクラスのお友達、お家でも「鼻かみ」の練習をしていますか？教えていただいたい1歳過ぎ～2歳までには、毎年わかばのお友達は上手にできる傾向があります。続けないと忘れてしまうお友達もいますが、中耳炎にも上気道炎にも悪くさせない効果が期待できます。

動きやすい服装で

最近の子どもたち、とってもおしゃれになりましたね。ただ、保育園の服装は、「活発に遊べる」という点を優先していただきたいと思います。これから訪れる寒い冬も快適に過ごす服装を、考えてみましょう。

下着を着る

保温性・吸湿性を重視。Tシャツは、下着の代わりにはなりません。長袖のシャツは意外に保育活動に不便…。「風邪をひかないように」と必要以上に着込むことなく、いっぱい遊べるよう担任の先生とよく相談しましょうね。

薄手の重ね着

厚手のもの1枚着るより保温性が高まります。薄手の重ね着なら、動きやすく機能的です。フリースは上着くらいにとどめましょう。

着脱しやすいもの

ひとりで着脱しやすいものがいいですね。ボタンをはめる…かなりいい勉強になります♪

健康な体作りが、かぜの予防に

富士市でも少しずつ、インフルエンザがきかれるようになりましてね。わかばは、すごく流行る年とそうでない年が、やや極端な傾向にあります。2階のお友達の手洗いが上手だと、かなり心強いのは事実です。そして「みんなにうつしたら大変！」と、わが子より保育園を心配してくださる保護者の方が多いのも、わかばの宝なのではないかと思っています。

せっけんで手を洗う

がらがらうがい

3食しっかり食べる

早寝早起き

- 内科健診終了しました！
1階のクラスは少し、耳垢の指摘がありました。が、「すごく多かったお友達」は今回、いませんでした。心音、聴力…これらも気になるお友達はいませんでした。
- 冬の肌ケア、始めましょう
外気が冷たく乾燥してくると、簡単に肌荒れが始まります。子どもは悪くしてから治すのは、とても大変！「朝」「お風呂の後」に保湿剤(ワセリンでも十分!)を塗布しましょう。ちょっとしたコミュニケーションにもなります。それでも追い付かないほどの肌荒れは、ご相談ください。

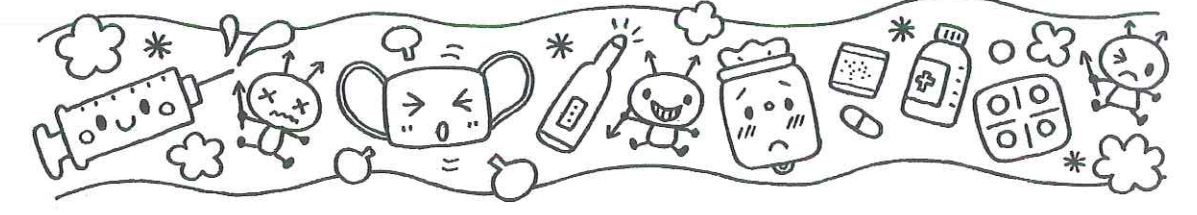
- 最近、無理な登園が随分減少しました。おかげさまで、風邪の流行も急に減っていることが、玄関の「ほけん掲示板」でも、感じていただけていると思います。症状が強いときにきちんと休むと、結果的に休む期間は短く、お友達同士で何回もうつしあわず、保護者の方、皆さまの安心にもつながるのだと思います。また、最近では、本当にお仕事の調整がつかず困ったとき、率直に申し出ていただけることで短時間の病後児保育にもつながっています。保育室では体力的、症状的に気になるときは、こちらから提案もしています。

(おとな用の)薬、落ちていました

保育室に、1錠、包装から出されたままのものが、そのまま落ちていました。小さいお友達のクラスでしたので、発見が遅ければ子どもが誤って食べてしまう危険がありました。お薬は、お家で内服してきましょうね。

きりんぐみさ〜ん!

(H29年度)フッ化物推進講座ですが、H29年2月頃の土曜日(午後)予定しています。(現在、市と調整中です)日程がはっきりとわかり次第、おしらせします!



特別支援の窓

- 大きくなったら、声を出して泣く前に自分の思いを話そう！
2階のクラスになったら、少しずついいからお友達と何かあっても、真っ先に大きな声を出して泣かないで、思いを伝えよう！
- 朝、帰りの支度は、大きくなったら、パパやママにやってもらわないよ！
自分のことは自分でやる！自分の荷物も自分で持たないと、恥ずかしいよね。
- 朝、帰り、先生やお友達にあいさつをしよう！
以前からそうさんはかっこよかったよね！みんなで見習おう！
- お迎えに来たら、すぐお家へ帰ろう！
他のお友達だって、早くお迎えに来てほしいと思っているよね。早く夕飯を食べて早く寝るためにも、お迎えに来たらいつまでもパパやママを困らせないよ！
- 「大きな音」、中には個性として苦手なお友達もいます。「いい・悪い」がはっきりわかりにくい子、お友達との距離感が難しい子…これらはわざとでも、お家の方が間違っているわけではなく、傾向としてみられることがあります。
- 「区切り」。実は子どもが落ち着いて次の行動に移るとき、重要になってきます。
- 「恥ずかしい」を知ること、幼児期の大切なことですね。大きくなった時、〇〇すると恥ずかしいからこうしよう！と、判断するときや、マナーなどいろんなところで現れてきます。
- 基本的な生活習慣は、一生の財産になります。丈夫な身体を作る…心も体もどちらが欠けても丈夫にはなりません。保育園で子どもたちをみていると、小さいほど生活習慣はすべてに密着し、影響していると感じています。
- 2階のクラスでは丁寧に先生方が子ども達に教えています。どんなことを約束したか…ぜひお家で聞いてみてくださいね♪